

教育委員会定例会（平成19年7月）会議録

| | |
|------------|--|
| 1 日 時 | 平成19年7月5日（木） 16：00～17：05 |
| 2 場 所 | 新居浜市庁舎 3階 応接会議室 |
| 3 出 席 者 | 委員長 太田 恵理子 委員 杣田 敬子 小野 正師 宇野 征一 教育長 阿部 義澄 事務局長 池内 貞二 総括次長 日野 清 次長 真鍋 智明 次長兼館長 前垣 芳郎 課長 高橋 康文 岩崎 幸夫 近藤 清治 |
| 4 教育長の一般報告 | (1) 6月分行事報告及び7月分行事予定について |
| 5 記録者氏名 | 社会教育課 日野 里美 |
| 6 会議の概要 | <p><報 告></p> 教育長の一般報告について <p><専決処分の報告></p> 報告第4号 平成19年度6月補正予算編成（第2号）の議案提出について 報告第5号 新居浜市立幼稚園園則の一部を改正する規則の公布について 報告第6号 新居浜市学校給食共同調理場処務規程等の一部を改正する規程の制定について <p><議 案></p> 議案第19号 新居浜市市民文化センター運営審議会委員の委嘱について（原案可決） 議案第20号 新居浜市立郷土美術館協議会委員の任命について（原案可決） 議案第21号 新居浜市広瀬歴史記念館運営協議会委員の委嘱及び任命について（原案可決） 議案第22号 新居浜市スポーツ振興審議会委員の任命について（原案可決） <p><その他></p> |

| | |
|-------|---|
| 太田委員長 | <p>それでは定刻が参りましたので、平成19年第7回新居浜市教育委員会定例会を開催致します。本日の会議録署名委員は、宇野委員さん、葉田委員さんにお願い致します。会期は本日限りといたします。平成19年第6回の定例会会議録の承認は小野委員さん、宇野委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは教育長さんからの一般報告をお願い致します。</p> |
| 阿部教育長 | <p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。6月の主な行事について、ご報告いたします。</p> <p>8日　いざという時のため、各学校に設置されているAEDを使用できるように、研修会がもたれました。昨年の6月に各学校に設置され、各校2名以上の経験者を配置していましたが、人事異動等で変更がありましたので、実施しました。今後も8月3日と29日に実施することといたしています。今年度中に、全教職員が使用できるよう、計画を実施していきます。</p> <p>9日から10日　こども夢未来基金事業で、ひうちライオンズクラブと教育委員会の共催で「別子銅山子ども探検隊」事業が、早朝の雨のため実施が心配されましたが、10時頃に天候の回復が見られたことから実施されました。小学生4年生以上の91名、保護者10名、ライオンズクラブ員12名、新居浜南高生と教員12名、社会教育課5名の参加者に支えられての事業でした。参加した児童は、所属する学校はまちまちでしたが、すぐに仲良くなり、何の違和感もなくグループ活動ができてきました。</p> <p>10日　教育懇談会が川東中学校区・別子中学校区で開催されました。また、20日泉川中学校区、25日西中学校区、28日東中学校区、29日船木中学校区で実施されました。</p> <p>11日　教育委員会の学校訪問が神郷小学校で行われました。26日に中萩中学校、7月3日垣生小学校、4日若宮小学校で実施されました。</p> <p>12日から14日まで、本会議一般質問が行われました。今議会では、9名の議員さんからご質問がありました。主な質問といたしまして、幼稚園の保育料の滞納や今後の方向性、学校施設の耐震化工事の現状と予定、小学校の統廃合、学校図書館の整備、教員免許制度、塩田施設、別子・大島の学校施設の活用、選挙の啓発活動、指定管理者制度、フッ素うがい、国歌の斉唱時の起立等についての質問がありました。</p> <p>15日　市議会の福祉教育委員会が開催されました。</p> <p>19日　平成19年度新居浜市小・中学校・今治養護学校新居浜分校の児童生徒の約120名が参加して、ふれあい運動会が市民体育館で開催されました。保護者・PTA役員さん等の参加により、</p> |

励ましや応援の声が体育館内に響いていました。

20日 東雲市民プールが開場されました。この日は、12時30分から17時30分まで無料で開場されました。子ども324名、大人69名、合計393名の入場者があり、子どもたちのにぎやかな姿が見られました。事故のない楽しい暑さしおぎができることを願っています。

21日 本会議が開かれ、委員長報告、討論、採決等がおこなわれました。

また、多喜浜小学校で第4回防災教室が実施され、防災クイズアンケートや「防災についてみんなで考えよう」のDVDの視聴、図上演習とその発表が行われました。協定支援を頂いている愛媛大学の矢田部龍一教授に助言者としてご協力を頂きました。

今年から相互交流を行うアメリカのフランクリン市から、フランクリン高校の生徒10名が、引率のケーニア先生と新居浜市を訪れました。昼過ぎに到着後、瑞應寺で座禅体験を行った後、広瀬歴史記念館でホストファミリーや今秋派遣予定の中学生との対面式が行われました。滞在期間中、フランクリンの生徒たちは各中学校でのさまざまな学校体験やホストファミリーの熱いもてなしを受け、25日の早朝に新居浜を離れました。ホストファミリーの皆様には大変お世話になりました。

22日 第50回四国地区小学校長教育研究大会愛媛大会が「新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を大会主題として、約530名が参加して開催されました。記念講演として、広瀬歴史記念館名誉館長の末岡照啓氏による『環境問題の先駆者「伊庭貞剛」にみるリーダーとしての資質』の講演が行われ、参加者に伊庭貞剛の生き様について感銘を与えたと感じられました。

平成19年度 県人権教育協議会新居浜支部代表役員会がもたれ、愛媛県人権教育協議会新居浜支部総会の開催要項について審議されました。総会は26日に開催され、平成18年度の事業内容の報告や平成19年度の計画とともに、人権教育に長年関わり、功労が認められた8名の方々が表彰されました。

平成19年度幹部職員産業遺産研修が一泊二日の日程で実施されました。折角の機会でしたが、午前中の雨のため、午後からの日程とし、別子山地区の施設見学やゆらぎ館で懇談会をもちました。

24日 第16回少年拳武道選手権大会が身体障害者チャリティーとして開催されました。

第5回日本語学習者による日本語スピーチコンテストが実施されました。中国、韓国、ベトナム、アメリカ合衆国等の出身者が、初中級7名・中級8名・上級4名が参加し、短期間の学習ではあつ

たと思いますが、ユーモアを交えたすばらしいスピーチを披露してくれました。

26日 「安全で安心なまちづくり」を目指しての新居浜地区防犯協会総会が開催されました。

27日 平成19年度青少年健全育成標語入選者表彰式が執り行われました。最優秀作品として、中萩小学校 塩崎海聖君の「いけないと 言えるゆうきに 100点まんてん」、南中学校 大竹咲枝さんの「やめんかい」その一言が 大きな力」、工業高校 定成祐樹君の「取り合おう 未来を育てる 地域の手」が表彰されました。また、優秀作品5点、入選12点が表彰されました。今年度は各小中高校からの代表として87作品の応募がありました。これらの標語は、市政だよりの8月号や各学校や公民館等に掲示されます。

28日 平成19年度公民館活動活性化ステップアップセミナーが、今治教育事務所、西条教育事務所、新居浜市教育委員会のもとに開催されました。公民館への地域から求められる役割は、ますます重要になってきており、これらに対応できるよう、公民館活動に携わる公民館職員、及び、学校関係者や社会教育関係団体、地域のボランティア活動関係者等の専門的・実践的な知識・技術についての研修を行い、その力量を高めるために実施されました。

7月1日 市制施行70周年記念広瀬歴史記念館特別企画展「世界とつながる別子銅山—産業遺産群の歴史的意義—」が、31日までの会期で開催されます。

2日 新居浜小学校で「英語で話そう科」研究推進校連絡会がもたれ、5年生による研究授業や研究協議、現在の取り組みについて情報交換を行いました。また、松山大学教授 金森 強先生の指導助言や講演会で課題が深められました。

3日 6月24日に北海道苫小牧市で開催されました、国土緑化運動の植樹祭で「平成19年度用緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールにおいて、中学校の部特選「文部科学大臣賞・国土緑化推進機構会長賞」を受賞した、南中学校川口真里奈さんが市長へ報告に来られました。

4日 中学生による第41回新居浜市中学生弁論大会が、12名の弁士の参加を得て開催されました。1席には、西中学校3年 若原亜優さんの「おじいちゃんからの宿題」が、2席には、中萩中学校3年 白石貴大君の「僕の宝の五百円玉」が、3席には、船木中学校ひびき分校3年 加藤宏耶君の「今から、ここから」が選ばされました。今年の特徴として、命の大切さ、尊さについての弁論が多くったように思いました。

5日 児童生徒を守り育てる日の運動が各校区で行われました。

| | |
|-------|--|
| | <p>その他、7月の主な行事予定について報告を申し上げます。</p> <p>7日 新居浜を明るくする運動大会</p> <p>13日 教育懇談会 中萩中学校区</p> <p>15日 民間ユネスコ運動の日記念事業</p> <p>20日 公立幼稚園・小中学校第1学期終業式 第59回県総合体育大会新居浜市選手団結団式 新居浜市学校給食研修会</p> <p>21日 公民館ルネサンス塾 「公民館の管理運営について考える」</p> <p>22日から25日 県中学校総合体育大会（松山市他）</p> <p>23日 第43回新居浜市小学校水泳記録会（金子小・中萩小）</p> <p>24日 図書館情報交換会・真鍋 真講演会 (子どもと本の出会い推進事業)</p> <p>26日 小学校合唱コンクール</p> <p>27日 中学校合唱コンクール</p> <p>29日 夏休み親子野外教室</p> <p>30日 市町教育委員会連合会総会</p> <p>31日 子ども議会・県中学校総合体育大会報告会</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p> <p>なお、ただ今報告いたしましたものについて、お手元に資料をお配りしています。</p> <p>まず、平成19年度中学生弁論大会の資料は、1席から3席までの子どもの弁論の資料です。その他に、平成19年度青少年健全育成標語の最優秀作品等に対する各自の意見が述べられた文書をお配りしております。</p> <p>次に、研修事業の報告ですが、今年1月の教育委員さんの研修から、現場の先生方を派遣するという意見がありました。それを受け、6月に教職員先進地研修として金沢市へ行った先生方の報告書をお配りしております。これにつきましては、他の教職員へも報告することとしております。以上です。</p> |
| 太田委員長 | ありがとうございました。ただ今の教育長さんの一般報告について、ご質問、ご意見ございますか。稟田委員さん。 |
| 稟田委員 | <p>先生方の金沢研修の報告を読ませて頂きましたが、とても感動して頂いたようなので、嬉しく思っております。ありがとうございました。</p> <p>それと、こども夢未来基金の事業の「別子銅山子ども探検隊」を、ちょうど別子に行った時に、子どもたちの様子を見させて頂き、素晴らしい事業だと思いました。報道があるのかなと待っていたのですが、新聞報道等がなかったので、せっかくの事業がもったいないなと思い</p> |

| | |
|--------|---|
| | ました。市民の皆さんにもっと知つてもらうように、市政だよりに載せる機会があれば是非載せて頂きたいなと思います。以上です。 |
| 太田委員長 | その他よろしいですか。宇野委員さん。 |
| 宇野委員 | <p>6月21日に、多喜浜小学校での防災教室を見せて頂きました。今までこんな取り組みをしたということが、あまり無かったと思うのですが、しっかり準備して頂いていました。</p> <p>子どもたちは、6年生から1年生までの縦割り班で活動して、5・6年生はずいぶん下級生の面倒をよく見ていました。ただ、内容的には、1・2年生にはしんどいかなと感じたのですが、本当にびっくりするほどお行儀が良いというか、態度が良いというか、1・2年生がどこにいるのだろうかと思うぐらいに、ざわついた感じがありませんでした。日頃の全体指導の素晴らしいと思います。全校生徒数は二百何十人ぐらいでしょうか。教頭先生が全体指導をされていたのですが、ざわついた様子もなく、やろうとしている事を1年生なりに前向きに頑張っていたなと思いました。</p> <p>特に最後に、愛大から来て頂いた講師の先生方に前に並んでもらって「ありがとうございました。」と言ったのですが、それはもう体育館が響くほどの素晴らしい「ありがとうございました。」の声でした。防災教育以前に、全体指導があれだけ徹底している事は、何より素晴らしい事だと思いました。良い勉強をさせて頂きました。</p> |
| 太田委員長 | はい。よろしいでしょうか。 |
| | それでは、専決の処分の報告について、報告第4号 平成19年度6月補正予算編成（第2号）の議案送付についての報告を教育長さんからお願ひ致します。 |
| 阿部教育長 | はい。専決第4号 平成19年度6月補正予算編成（第2号）の議案送付について報告いたします。暴風被害対応で、急を要しましたので、教育委員会に代わって処理させていただきました。内容については、日野総括次長が説明いたします。 |
| 日野総括次長 | <p>資料の8ページをご覧下さい。 <資料に基づき説明></p> |
| 太田委員長 | ただ今の補正予算編成についてですが、ご質問、ご意見はございませんか。葉田委員さん。 |
| 葉田委員 | はい。角野中学校の倉庫は、元通りになっているのですか。 |

| | |
|----------|---|
| 高橋学校教育課長 | はい。中学校の倉庫につきましては、約40坪、約130m ² あるのですが、いろいろ学校とも協議したのですが、基本的には100m ² で建て直すというようにしております。費用が約723万円で、まだ建ってはおりません。これからという事です。 |
| 太田委員長 | <p>はい。よろしいでしょうか。迅速に修繕して頂いてありがたいと思います。</p> <p>それでは、報告第5号 新居浜市立幼稚園園則の一部を改正する規則の公布について及び、報告第6号 新居浜市学校給食共同調理場処務規程等の一部を改正する規程の制定についての報告を教育長さんよりお願い致します。</p> |
| 阿部教育長 | <p>はい。専決第5号 新居浜市立幼稚園園則の一部を改正する規則の公布について及び、専決第6号 新居浜市学校給食共同調理場処務規程等の一部を改正する規程の制定について報告いたします。</p> <p>新居浜市職員の勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例が第3回市議会定例会において可決され、平成19年7月1日から施行されることに伴い、併せて7月1日から前述の規則及び規程を施行する必要があったため処理させていただきました。内容については、日野総括次長が説明いたします</p> |
| 日野総括次長 | <p>13ページをお開き下さい。</p> <p><資料に基づき説明></p> |
| 太田委員長 | はい。ありがとうございました。ただ今の報告についてご質問、ご意見ございますか。桑田委員さん。 |
| 桑田委員 | 休息時間というのは、今までどういう形で取られていたのですか。 |
| 池内事務局長 | はい。6月までは、例えば12時から12時15分までを休息という事で、本来は勤務時間なのですが仕事の手を休めて、もし市民の方の訪問があれば迅速に対応ができる体制をとりつつ休息をするという事で、実質12時からご飯を食べたり、一服をしたりという時間だったのですが、休息時間が無くなつたので、7月1日からは12時15分までは執務をし、12時15分からは休憩になりました。1時間の昼休みが45分になりました。 |
| 太田委員長 | ご苦労様でございます。それではただ今の第4号、第5号、第6号の報告についてご了承頂けますでしょうか。 |

| | |
|--------|--|
| 全員 | はい。 |
| 太田委員長 | <p>ありがとうございます。</p> <p>議案に入りますが、本日の議案第19号、第20号、第21号、第22号は、いずれも人事案件でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第37条の規定によりまして非公開とさせて頂きます。そのため、先に「7 その他」の報告についてお願ひ致します。</p> |
| 前垣図書館長 | <p>お手元の資料をご覧ください。図書館で行うこれから文化集会事業を、まとめさせて頂きました。主に多目的ホールでこれから予定が入っているものを書かせて頂いております。</p> <p>＜資料に基づき説明＞</p> <p>もう一つ、先日、高校生の職場体験学習があり、南高校生が3人来られて、職場体験後の感想文を寄せて頂きました。3人とも、とても立派な感想文で、職員の苦労を自分で体験したことにより、非常に深い洞察をした上で書いておられますので、お目通しをいただきたいと思いお配りいたしました。よろしくお願ひいたします。</p> |
| 太田委員長 | ありがとうございました。ただ今の図書館のお知らせや、インナーシップの報告ですが、よろしいですか。 |
| 事務局 | <p>よろしいでしょうか。お手元に、「学校支援を通じた地域の連帯感形成のための特別調査研究について」の資料をお配りしております。</p> <p>この事業は、今年度文部科学省の委託事業として、新規施策として行われる事業でございます。新居浜市の方から、「学校をいろいろな形で応援してくれる市民1,000人の応援団を作ろう」というコンセプトのもと、『学び』を支える、『場』を支える、『志』を支える、『夢』を支える、『命』を支えるという5つの柱をもとに、新居浜市内の学校と地域の公民館あるいは諸団体が連携して、学社融合の事業として行う事業を提案させて頂きました。</p> <p>それに対して、全国で10箇所の委託先が今回決められ、幸いなことに新居浜市もその中に選ばれ、現在、事業を練り上げております。</p> <p>この中には、従来行っておりました見守り活動や、小・中学生を対象とした防災教育の実施、あるいはC A Pによる子どもたちが自分の身を自分で守るような能力を高める研修といったものも含めまして、それ以外に、学校の中で現在も行われております植物に親しむ活動や動物に親しむ活動の環境整備などに取り組んでいければと考えております。</p> <p>こういった事業を行うことによって、学社融合を推進し、新居浜市の子どもたちが、地域の人たちに支えられて、健やかに成長していく</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>のような環境づくりを進めてまいりたいと考えております。</p> <p>先般、小中学校長会と公民館長会において説明させて頂きました。現在、3校からこの事業に具体的に取り組んでいきたいとの意思表示をいただいております。今後、夏休みが始まるぐらいまでに、学校からの意見を伺いまして、その中で具体的に事業の展開を図ってまいりたいと思います。次回の教育委員会の中では、具体的な方向性についてもご提示できようかと思いますので、ご意見を聞かせて頂けたらと思います。以上で説明を終わります。</p> |
| 太田委員長 | ただ今、学校支援を通じた地域連帯感形成のための特別調査研究を実施するという報告があったのですが、ご質問やご意見ございますか。全国10箇所の中に、よくぞ選ばれたと思うのですが。 |
| 事務局 | 1年目の事業だったからかもしれません。 |
| 太田委員長 | これは希望する学校を募って、その校区で実施してみて調査をするという事でよろしいでしょうか。 |
| 事務局 | はい。 |
| 阿部教育長 | 夢広がる学校づくり推進事業は市単独の事業ですが、これは国から文科省からの支援によって実施する事業です。 |
| 小野委員 | これは単年度ではなく、ある程度5年10年と継続性のあるものですか。 |
| 事務局 | 単年度の調査研究の事業でございます。また来年度以降、何かがありましたら、そういうものに繋いでいければと思います。 |
| 太田委員長 | 希望校が数校あれば、その資金も分配されるのですか。 |
| 阿部教育長 | 平成19年度の教育委員会取組方針の中にありました、学校支援ボランティア登録制度を更に拡大したものと考えて頂けたらと思います。このような形で、この事業を推進して、それに学校や公民館活動の中から参加していきたいというところ、児童・生徒の特色を考えて伸ばしたい能力は何かということから、この中の事業に取り組んで頂き、それを充実し子どもたちの成長に生かしていきたいと思います。 |
| 葉田委員 | 例えばC A Pについては、市としては4年生全員にするけれど、この事業の場合は、希望があるところで親子でするという形ですか。 |

| | |
|-------|--|
| 事務局 | はい。むしろ地域と行うという意味あいが強いと思います。 |
| 宇野委員 | 調査研究の結果が素晴らしいたら、来年度も再来年度も文部科学省から支援は無くとも市単独で頑張りなさいという事ですか。 |
| 事務局 | 基本的にはそうです。出来れば1,000人の学校支援ボランティアというか学校応援団のようなものを作つていければと考えております。そこでできた人材バンクを、次年度以降有効に機能できるような形で繋げていければ一番良いのではないかと思っております。 |
| 太田委員長 | この事業を、学校が有意義に使ってくれる事を望みます。その他よろしいでしょうか。 |
| 阿部教育長 | <p>平成19年度第59回新居浜市中学校総合体育大会の結果表を、また見て頂いていたらと思います。</p> <p>次に、不登校の調査ですが、今回の日程が早かったもので、まだ資料が全部揃っておりません。</p> <p>不審者の情報の資料をお配りしていると思います。7月5日現在で、件数としては昨年と比べて減っているのですが、6月後半から立て続けに不審者情報を出しております。そのようなことなので、1学期の比較ということで、資料を見て頂けたらと思います。</p> <p><資料に基づき説明></p> <p>次に、これまであまりしてなかったのですが、1学期が終わりますので、教育委員会と学校の情報交換会をするように、計画を進めています。教育委員会と校長が1校ずつ話をていきます。予定としては、7月18日・19日、8月6日を予定しております。これは、私と真鍋次長が中心でいたします。生徒指導に関する事や、いじめ・不登校問題、校長が学校経営上課題に思っている内容等につきまして、話し合いを持つ予定にしております。</p> |
| 太田委員長 | はい。ありがとうございました。その他報告事項はよろしいでしょうか。 |
| 阿部教育長 | <p>ご報告いたします。平成18年7月19日、市内の篤志家より新居浜市の子どもたちがふるさとに愛着を感じ、郷土に誇りを持つことができるような活動に活かしてもらいたいと、1,000万円の寄付がありました。</p> <p>平成18年9月には、その主旨に沿いまして「新居浜市こども夢未来基金条例」を制定し、こども夢未来基金を原資として、現在、子どもたちの夢や豊かな心を育み、知的好奇心や探究心を育てる子ども夢</p> |

未来基金事業を実施しているところでございます。

去る 6 月 29 日、公益のため私財を寄付したことにつきまして、内閣総理大臣から紺綏褒章が授与されることになり、市長、教育長出席のもと、伝達式を執り行いました。その際、篤志家から、同趣旨による 200 万円の寄付の申し入れがあり、同日寄付金を授与いたしました。以上です。

太田委員長

はい。ありがとうございました。とてもありがたい事だと思います。いい報告がたくさんあり、よかったです。

その他、よろしいでしょうか。

それでは非公開での審議に入る前に、来月の定例会の日程を決めたいと思います。次回は、8 月 6 日の月曜日 16 時から開催致します。

これをもちまして、第 7 回新居浜市教育委員会定例会を一度閉会いたします。ありがとうございました。

<非公開により審議>

新居浜市教育委員会会議規則第 54 条の規定により署名する。

委員名

委員名